

2024年8月2日

各 位

会 社 名 株式会社タスキホールディングス
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 柏 村 雄
(コード番号：166A 東証グロース)
問 合 せ 先 執 行 役 員 経 理 部 長 狩 野 雄 一 郎
(TEL 03-6447-0575)

業績予想の（上方）修正に関するお知らせ

当社は、2024年4月1日に公表いたしました2024年9月期通期連結業績予想を下記のとおり上方修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年9月期通期（2023年10月1日～2024年9月30日）連結業績予想の修正

	売上高	EBITDA	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	44,000	—	4,450	4,000	2,650	63.85
今回修正予想（B）	47,100	5,250	5,000	4,500	2,850	68.62
増減額（B－A）	3,100	—	550	500	200	—
増減率（％）	7.0	—	12.4	12.5	7.5	—

（注1）1株当たり当期純利益は、当社が2024年4月1日に株式会社タスキ（以下、「タスキ」と株式会社新日本建物（以下、「新日本建物」）の経営統合にともない、両社の共同株式移転により設立された会社であるため、会社設立前の2023年10月1日から2024年3月31日までの期間につきましては、企業結合会計における取得企業であるタスキの期中平均株式数に株式移転比率を乗じた数値を用いて算出しており、2024年4月1日から2024年9月30日までの期間につきましては、当社の期中平均株式数を用いて算出しております。

（注2）当社は2024年4月1日設立のため、前期実績は記載しておりません。

2. 修正の理由

当社は、2024年4月22日に「株式取得による子会社化及び特定子会社の異動に関するお知らせ」にて開示いたしましたとおり、株式会社オーラ（以下、「オーラ」）を連結子会社といたしました。最近の

業績等の動向を踏まえつつ、オーラの連結子会社化による売上高や各段階利益への影響を織り込み、業績予想を修正することといたしました。

また、当社はM&Aの積極的な検討を継続し、インオーガニック戦略を推進するためキャッシュ・フロー重視の経営にシフトする観点から、当社のキャッシュ・フロー創出力とオーガニック成長の実態を表す指標としてEBITDAを開示することといたしました。EBITDAは、営業利益+減価償却費+のれん償却額+株式報酬費用として算出しております。

なお、タスキと新日本建物の共同株式移転の方法による共同持株会社の設立に伴うのれん及びオーラの株式を取得し子会社化したことに伴うのれんについては、いずれも取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額に基づき計算しております。今後、暫定的な会計処理の確定により、のれん金額等が変更となる可能性があります。

のれん金額等の変更に伴い、業績予想の修正が必要となった場合は速やかに開示いたします。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

以 上